

受験番号	
------	--

令和6年度

精道三川台中学校 第1回入学試験問題

作文

注意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受験番号を問題冊子および解答用紙の受験番号らんに記入しなさい。
- 4 「やめ」の合図で、筆記用具を置きなさい。
- 5 試験終了後は、問題冊子および解答用紙を机の上に置いたまま指示があるまで待ちなさい。
- 6 検査時間は**45分**です。

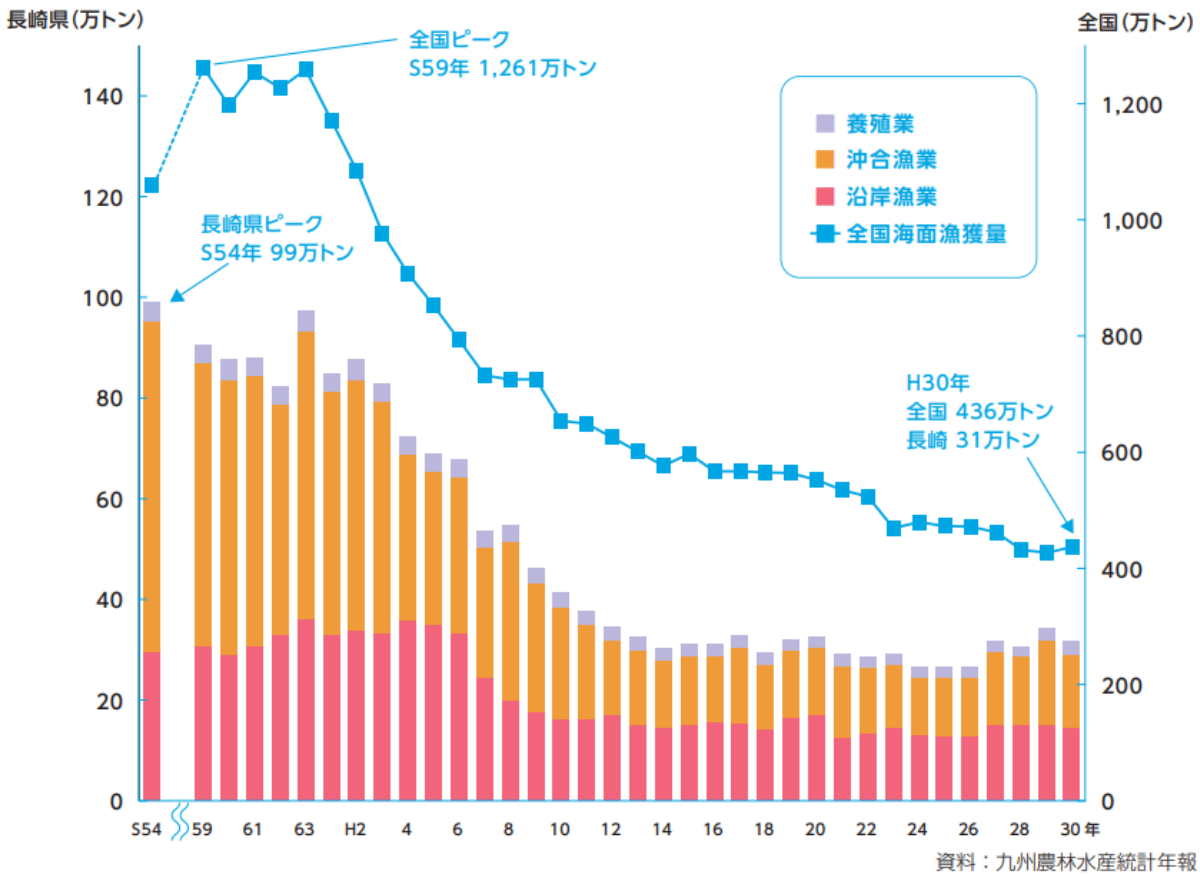
令和六年度 精道三川台中学校 入試作文問題

(四十五分)

次の文章を読み、グラフを見て、あとの問題に答えなさい。

長崎県は、九州の西北端に位置し、海岸線は、多くの離島、半島、岬、湾、入江を形成し、変化に富んでいます。海岸線の長さは全国の約1.2%にあたる約4,177kmに及び、北海道に次ぎ、二番目の長さです。この海岸線に面した広大な海域では、好漁場が形成され、内湾から沖合までその漁場環境を活かした多種多様な漁業が営まれています。

次のグラフは長崎県の海面漁業・養殖業の生産量の推移を示したものです。



「データでみる本県水産業の現状と取り巻く環境」より

問題

「長崎県の漁業の現状とこれから必要なこと」について、あなたが考えたり感じたりしたことを、【条件】に合わせて解答用紙に書きなさい。

【条件】

- 一、グラフから読み取れたことを書くこと。
- 二、自分の考えを、経験と関連させて書くこと。
- 三、五百字以上六百字以内で書くこと。

【注意】

- 一、題名や名前は書かないこと。
- 二、原用紙の一行目から書き始めること。
- 三、必要に応じて、段落に分けて書くこと。
- 四、数字や記号を記入するときには、(例)のように書くこと。

(例)

10
・
5
%

※参考資料 長崎県の主要魚種漁獲量別の、海面漁業の漁獲量推移グラフ(二つのグラフ)

